

ちとせ・まち魅力検定 2018 応用編Ⅲ 解答

| | | |
|-------|---|----------------------------------|
| 問題 1 | 弾丸道路 | |
| 問題 2 | ア 大相撲千歳場所 | |
| 問題 3 | 殖（植）民地選定事業（しょくみんちせんていじぎょう） | |
| 問題 4 | イ 第 1 発電所は現役の産業用発電所としては国内最古のものである。 | |
| 問題 5 | エ 約 3000 万尾 | |
| 問題 6 | イ 千歳は支笏火山が静かになった約 2 万 2 千年前に初めて人々の生活の場になった。 | |
| 問題 7 | 戸田甚吉（とだじんきち） | |
| 問題 8 | (1) 職住近接 (各 1) | (2) 北海道まちづくり (各 1) |
| 問題 9 | ア 国際連合アジア・太平洋経済協力千歳会議 | |
| 問題 10 | イ グリーンベルト（中心市街地）のにぎわい創出などを目的としている。 | |
| 問題 11 | 問 1 ウ 長都村、蘭越村、烏柵舞村の 4 か村 (各 1) | 問 2 エ 苗穂 (各 1) |
| 問題 12 | イ 千歳駅市民サービスセンター | |
| 問題 13 | 問 1 伊藤一隆 (漢字のみ・各 1) | 問 2 イ 千歳橋上流 (各 1) |
| 問題 14 | 問 1 ア 学生義勇軍 (各 1) | 問 2 大学排水 (各 1) |
| 問題 15 | スカイ・ビア&YOSAKOI 祭 | |
| 問題 16 | (1) ウ C | (2) ク ^{きゅうまる} 90 (完全 2) |
| 問題 17 | ウ 千歳の会所の支配人を任された。 | |
| 問題 18 | 問 1 ア 卸売市場 (各 1) | 問 2 イ 青果物 (各 1) |
| 問題 19 | (1) 着陸場 (各 1) | (2) 市民協働 (各 1) |
| 問題 20 | エ 北海道大演習場千歳地区は、終戦当時には開拓実験農場として開拓された。 | |
| 問題 21 | 支笏湖ユースホステル | |
| 問題 22 | ウ 中学生の姉弟が差別や偏見と闘いながら成長する物語 | |
| 問題 23 | イ 美沢川－千歳川間の約 8 キロメートルの陸路 | |
| 問題 24 | ア 友楽通りでは昭和 40 年代に「買い物公園」が設けられ、にぎわいをみせた。 | |
| 問題 25 | イ 滑走路の規格が千歳空港とほぼ同一だったため、操縦士が誤認した。 | |
| 問題 26 | ウ 町制施行 10 周年を記念して制定された。 | |
| 問題 27 | 松浦武四郎 (漢字のみ) | |

| | | | | |
|-------|--|--------|-------------------------|-----------|
| 問題 28 | ウ 道内で現在使われている最古の鋼橋 ^{こうきょう} である。 | | | |
| 問題 29 | ア 台風接近は過去 30 年間年平均 1.83 回で自然災害のリスクが少ない。 | | | |
| 問題 30 | 千 | 産 | 千 | 消 (漢字のみ) |
| 問題 31 | (1) エ 室蘭市 | | (2) キ 10 (完全 2) | |
| 問題 32 | イ 大正時代の協和地域は、製炭と交通の中継地として栄えた。 | | | |
| 問題 33 | イ 第 11 普通科連隊 | | | |
| 問題 34 | ウ 支笏湖観光協会の副会長を務めた。 | | | |
| 問題 35 | イ 千歳商工会議所は、医療法人や学校法人なども入会できる。 | | | |
| 問題 36 | ウ 昭和 17 年の産金量は住友鴻之舞鉱山 ^{こうのまい} 、手稲鉱山に次いで道内 3 番目となった。 | | | |
| 問題 37 | エ 通信 (アダルトサイトなど) | | | |
| 問題 38 | (古い) イ 「千歳町」に昇格し、本格的な都市づくりがはじまった。(完全 2) → ウ 米軍が進駐し、まちは活気にあふれた。 → ア 支笏湖が支笏洞爺国立公園に指定された。 → エ 民間航空の千歳－羽田間の定期便運行が開始した。(新しい) | | | |
| 問題 39 | オ 厚生環境 | カ 産業建設 | キ 総務文教 | (順不同完全 2) |
| 問題 40 | エ 平成 25 年の林野率は 50 パーセントを超えている。 | | | |
| 問題 41 | (1) ア 開基 100 | | (2) ク 市民文化センター (完全 2) | |
| 問題 42 | ア 千歳管制隊は自衛隊機と民間航空機の管制誘導を 24 時間体制で行っている。 | | | |
| 問題 43 | エ 千歳オフィス・アルカディアは国際ビジネス交流拠点として造成がはじまった。 | | | |
| 問題 44 | ウ てん菜の生産量は全国の約 1 パーセントを占めている。 | | | |
| 問題 45 | (1) イ 市民協働プロモーション事業 | | (2) ア 市民協働サポート事業 (完全 2) | |
| 問題 46 | イ 産学官共同で特殊光ファイバなどの新技術や新製品の創出を目指す取組 | | | |
| 問題 47 | イ この場所から川や海に抜けていく道、ここから開けていくところ | | | |
| 問題 48 | エ 千歳市民討議会 | | | |
| 問題 49 | (1) エ ^{やまだよしみつ} 山田嘉充 | | (2) ク ツル (完全 2) | |
| 問題 50 | ア ^{おさつ} 長都沼では昭和初期までフナやワカサギの甘露煮 ^{かんろに} の缶詰 ^{かんづめ} が出荷されていた。 | | | |